

# 平成29年8月期 決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月12日

上場会社名 旭化学工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7928 URL <http://www.asahikagakukogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杉浦 武

問合せ先責任者 (役職名) 総務部課長 (氏名) 亀島 洋一

TEL 0566-92-4181

定時株主総会開催予定日 平成29年11月28日 配当支払開始予定日 平成29年11月29日

有価証券報告書提出予定日 平成29年11月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年8月期の連結業績(平成28年9月1日～平成29年8月31日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年8月期	7,048	12.1	72		122		58	
28年8月期	6,286	17.7	116		67		304	

(注) 包括利益 29年8月期 229百万円 ( %) 28年8月期 964百万円 ( %)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利 益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
29年8月期	18.25		1.4	2.3	1.0
28年8月期	89.70		6.6	1.2	1.9

(参考) 持分法投資損益 29年8月期 百万円 28年8月期 百万円

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年8月期	5,689	4,237	74.5	1,312.89
28年8月期	5,160	4,018	77.9	1,244.74

(参考) 自己資本 29年8月期 4,237百万円 28年8月期 4,018百万円

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
29年8月期	311	24	10	991
28年8月期	131	162	177	677

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
28年8月期		0.00		3.00	3.00	9		0.2
29年8月期		0.00		4.00	4.00	12	21.9	0.3
30年8月期(予想)		3.00		4.00	7.00			

## 3. 平成30年 8月期の連結業績予想(平成29年 9月 1日～平成30年 8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,500	6.5	60	757.1	70	32.1	40	166.7	12.39
通期	7,200	2.2	150	108.3	170	39.3	100	72.4	30.98

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年8月期	3,896,000 株	28年8月期	3,896,000 株
期末自己株式数	29年8月期	668,100 株	28年8月期	668,017 株
期中平均株式数	29年8月期	3,227,926 株	28年8月期	3,389,906 株

(参考)個別業績の概要

1. 平成29年8月期の個別業績(平成28年9月1日～平成29年8月31日)

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年8月期	3,104	5.9	42		9	95.2	24	
28年8月期	2,931	0.1	107		204	13.8	63	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
29年8月期	7.69	
28年8月期	18.76	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年8月期	3,437	2,930	85.3	907.98
28年8月期	3,380	2,915	86.2	903.27

(参考) 自己資本 29年8月期 2,930百万円 28年8月期 2,915百万円

2. 平成30年8月期の個別業績予想(平成29年9月1日～平成30年8月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	1,550	0.5	40	135.3	35	150.0	10.84
通期	3,100	0.1	85	844.4	70	191.7	21.69

決算短信は監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概要	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. 役員の変動	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の経済政策により、雇用、所得環境や企業収益に改善傾向が見られるなど緩やかな回復基調が続いております。一方、海外ではアメリカの新政権による金融政策が世界経済に与える影響など、景気動向は依然として不透明な状況となっております。

このような状況の中、主な販売先であります電動工具業界におきましては先進国を中心に国内外市場において販売は堅調に推移いたしました。自動車業界におきましては、北米、アジアを中心に国内外市場において販売は堅調に推移いたしました。

この結果、当連結会計年度の売上高は70億48百万円（前期比12.1%増）となりました。経常利益は1億22百万円（前期は経常損失67百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益は58百万円（前期は減損損失を2億37百万円計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純損失3億4百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①日本

国内は、電動工具向け、自動車向けの受注が共に増加し、売上高は31億4百万円（前期比5.9%増）、営業損失は42百万円（前期は営業損失1億7百万円）となりました。

#### ②中国

中国は、成形品、金型共に受注が増加し、売上高は38億5百万円（同16.0%増）、営業利益は2億4百万円（同333.2%増）となりました。

#### ③タイ

タイは、受注が増加し、売上高は2億7百万円（同32.5%増）、依然として稼働率が低く営業損失は87百万円（前期は営業損失75百万円）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### 資産、負債及び純資産の状況

資産合計は、前連結会計年度末と比べ5億29百万円増加し56億89百万円（前連結会計年度末比10.3%増）となりました。これは主に現金及び預金が1億99百万円、受取手形及び売掛金が2億1百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末と比べ3億9百万円増加し14億52百万円（前連結会計年度末比27.1%増）となりました。これは主に買掛金が2億29百万円、その他流動負債が46百万円及び長期繰延税金負債が15百万円それぞれ増加したことによるものであります。

純資産の合計は前連結会計年度末と比べ2億19百万円増加し42億37百万円（前連結会計年度末比5.5%増）となりました。これは主に利益剰余金が49百万円及び為替換算調整勘定が1億70百万円増加したことによるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前期比3億13百万円増の9億91百万円となりました。また、当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

## ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は3億11百万円となりました。収入の主な要因は、税金等調整前当期純利益が1億45百万円、減価償却費が1億30百万円及び仕入債務の増加額が2億3百万円であり、支出の主な要因は、売上債権の増加額1億79百万円によるものであります。

## ②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、24百万円となりました。収入の主な要因は、定期預金の純収入が68百万円及び投資有価証券の売却等による収入が32百万円であり、支出の主な要因は、有形固定資産の取得による支出1億23百万円によるものであります。

## ③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により使用した資金は10百万円となりました。支出の主な要因は、配当金の支払額9百万円によるものです。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成25年8月期	平成26年8月期	平成27年8月期	平成28年8月期	平成29年8月期
自己資本比率 (%)	84.6	80.3	81.1	77.9	74.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	24.4	27.8	24.9	20.4	24.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	2,237	1,468	241	831	4,137

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、雇用や所得環境の改善により個人消費の増加など緩やかな回復基調が続くことが期待されますが、世界経済は依然として先行きが不透明の状況が続くと予想されます。

このよう経済状況を前提として、当社グループは安定して高品質な製品を製造するため、人材育成に継続して取り組み顧客の要望に対応してまいります。

次期の見通しにつきましては、売上高は72億円（前期比2.2%増）、営業利益は1億50百万円（前期比108.3%増）、経常利益は1億70百万円（前期比39.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1億円（前期比72.4%増）を予想しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当連結会計年度 (平成29年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,589,480	1,789,085
受取手形及び売掛金	744,420	945,524
商品及び製品	197,897	169,652
仕掛品	157,096	164,366
原材料及び貯蔵品	130,536	129,537
繰延税金資産	747	1,218
その他	176,096	157,182
貸倒引当金	△2,000	△540
流動資産合計	2,994,276	3,356,027
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	557,269	528,740
機械装置及び運搬具(純額)	347,971	412,067
土地	865,416	880,039
その他(純額)	27,423	48,480
有形固定資産合計	1,798,081	1,869,326
無形固定資産	8,447	9,609
投資その他の資産		
投資有価証券	165,804	152,130
その他	197,313	305,854
貸倒引当金	△3,059	△3,059
投資その他の資産合計	360,059	454,925
固定資産合計	2,166,587	2,333,861
資産合計	5,160,864	5,689,889
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	684,182	914,171
未払法人税等	11,831	30,438
賞与引当金	28,540	31,276
役員賞与引当金	3,510	7,500
繰延税金負債	—	5,663
その他	237,313	283,343
流動負債合計	965,378	1,272,394
固定負債		
繰延税金負債	129,269	144,582
役員退職慰労引当金	47,839	34,817
その他	367	222
固定負債合計	177,476	179,622
負債合計	1,142,855	1,452,016

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当連結会計年度 (平成29年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	671,787	671,787
資本剰余金	729,938	729,938
利益剰余金	2,528,321	2,577,559
自己株式	△298,814	△298,844
株主資本合計	3,631,233	3,680,440
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	60,079	60,127
為替換算調整勘定	326,696	497,304
その他の包括利益累計額合計	386,776	557,432
純資産合計	4,018,009	4,237,872
負債純資産合計	5,160,864	5,689,889

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成27年9月1日 至 平成28年8月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年9月1日 至 平成29年8月31日)
売上高	6,286,251	7,048,684
売上原価	5,877,469	6,440,946
売上総利益	408,781	607,738
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	108,038	117,354
役員報酬	66,143	60,723
給与・賞与	129,181	130,904
賞与引当金繰入額	6,633	6,085
役員賞与引当金繰入額	3,510	7,500
役員退職慰労引当金繰入額	4,546	2,888
退職給付費用	2,004	1,897
厚生費	67,732	65,159
貸倒引当金繰入額	470	△1,460
その他	137,457	144,550
販売費及び一般管理費合計	525,718	535,605
営業利益又は営業損失(△)	△116,936	72,133
営業外収益		
受取利息	25,848	25,218
受取配当金	1,827	1,808
為替差益	7,326	14,487
助成金収入	10,782	133
その他	3,757	9,150
営業外収益合計	49,541	50,799
営業外費用		
支払利息	158	75
その他	243	—
営業外費用合計	401	75
経常利益又は経常損失(△)	△67,797	122,856
特別利益		
固定資産売却益	470	1,044
投資有価証券売却益	19,095	23,236
特別利益合計	19,565	24,281
特別損失		
固定資産売却損	852	1,363
固定資産除却損	492	658
減損損失	237,732	—
特別損失合計	239,077	2,022
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△287,308	145,115
法人税、住民税及び事業税	61,610	65,707
法人税等調整額	△44,839	20,485
法人税等合計	16,771	86,193
当期純利益又は当期純損失(△)	△304,080	58,921
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△304,080	58,921



(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成27年9月1日 至 平成28年8月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年9月1日 至 平成29年8月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△304,080	58,921
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,299	48
為替換算調整勘定	△655,754	170,607
その他の包括利益合計	△660,054	170,656
包括利益	△964,134	229,577
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△964,134	229,577
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自平成27年9月1日 至 平成28年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	671,787	729,938	2,843,348	△132,940	4,112,134
当期変動額					
剰余金の配当			△10,946		△10,946
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△304,080		△304,080
自己株式の取得				△165,874	△165,874
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△315,027	△165,874	△480,901
当期末残高	671,787	729,938	2,528,321	△298,814	3,631,233

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	64,378	982,451	1,046,830	5,158,964
当期変動額				
剰余金の配当				△10,946
親会社株主に帰属する当期純損失(△)				△304,080
自己株式の取得				△165,874
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△4,299	△655,754	△660,054	△660,054
当期変動額合計	△4,299	△655,754	△660,054	△1,140,955
当期末残高	60,079	326,696	386,776	4,018,009

当連結会計年度（自 平成28年9月1日 至 平成29年8月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	671,787	729,938	2,528,321	△298,814	3,631,233
当期変動額					
剰余金の配当			△9,683		△9,683
親会社株主に帰属する 当期純利益			58,921		58,921
自己株式の取得				△30	△30
株主資本以外の項目の当期 変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	49,238	△30	49,208
当期末残高	671,787	729,938	2,577,559	△298,844	3,680,440

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累 計額合計	
当期首残高	60,079	326,696	386,776	4,018,009
当期変動額				
剰余金の配当				△9,683
親会社株主に帰属する 当期純利益				58,921
自己株式の取得				△30
株主資本以外の項目の当期 変動額（純額）	48	170,607	170,656	170,656
当期変動額合計	48	170,607	170,656	219,863
当期末残高	60,127	497,304	557,432	4,237,872

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成27年9月1日 至 平成28年8月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年9月1日 至 平成29年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△287,308	145,115
減価償却費	152,910	130,639
賞与引当金の増減額(△は減少)	9,058	1,459
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,176	3,990
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,561	△13,022
貸倒引当金の増減額(△は減少)	470	△1,460
受取利息及び受取配当金	△27,675	△27,027
支払利息	158	75
為替差損益(△は益)	14,983	△5,112
投資有価証券売却損益(△は益)	△19,095	△23,236
有形固定資産売却損益(△は益)	381	318
有形固定資産除却損	492	658
減損損失	237,732	—
売上債権の増減額(△は増加)	65,981	△179,670
たな卸資産の増減額(△は増加)	△69,611	44,967
その他の流動資産の増減額(△は増加)	10,809	27,291
仕入債務の増減額(△は減少)	72,886	203,467
未払費用の増減額(△は減少)	15,369	864
未払消費税等の増減額(△は減少)	△12,673	15,513
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△1,157	3,497
その他	△592	△539
小計	163,506	327,789
利息及び配当金の受取額	25,370	33,002
利息の支払額	△158	△75
法人税等の支払額	△56,901	△49,311
営業活動によるキャッシュ・フロー	131,816	311,405
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△497,710	△900,179
定期預金の払戻による収入	449,108	968,225
有形固定資産の取得による支出	△121,869	△123,582
有形固定資産の売却による収入	7,206	2,572
無形固定資産の取得による支出	△5,622	△3,644
投資有価証券の取得による支出	△2,623	△2,652
投資有価証券の売却による収入	28,323	32,955
投資有価証券の払戻による収入	8,017	6,680
その他投資等の取得による支出	△27,103	△10,425
その他投資等の売却による収入	—	5,392
投資活動によるキャッシュ・フロー	△162,273	△24,657
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△165,874	△30
配当金の支払額	△11,090	△9,626
その他	△936	△1,126
財務活動によるキャッシュ・フロー	△177,901	△10,782
現金及び現金同等物に係る換算差額	△151,671	38,020
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△360,029	313,986
現金及び現金同等物の期首残高	1,037,575	677,545
現金及び現金同等物の期末残高	677,545	991,532

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当連結会計年度から適用しております。

(セグメント情報)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、プラスチック製品の成形加工事業の単一事業であり、国内においては当社が、海外においては中国を旭日塑料制品(昆山)有限公司が、タイをAsahi Plus Co., Ltd.がそれぞれ担当しております。

したがって、当社グループは、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「中国」及び「タイ」の3つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、電動工具部品、自動車部品及びその他のプラスチック製品を生産・販売しております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部利益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自平成27年9月1日 至平成28年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表計 上額(注2)
	日本	中国	タイ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,931,024	3,201,736	153,489	6,286,251	—	6,286,251
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	77,665	3,134	80,800	△80,800	—
計	2,931,024	3,279,402	156,624	6,367,051	△80,800	6,286,251
セグメント利益又は損失 (△)	△107,666	47,244	△75,424	△135,847	18,910	△116,936
セグメント資産	3,380,913	2,468,412	379,658	6,228,983	△1,068,119	5,160,864
その他の項目						
減価償却費	67,411	74,031	11,468	152,910	—	152,910
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	77,150	17,290	35,312	129,753	—	129,753

(注) 1. 調整額は、主にセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当連結会計年度（自平成28年9月1日 至平成29年8月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表計 上額(注2)
	日本	中国	タイ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,104,952	3,736,185	207,545	7,048,684	—	7,048,684
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	69,231	—	69,231	△69,231	—
計	3,104,952	3,805,417	207,545	7,117,915	△69,231	7,048,684
セグメント利益又は損失 (△)	△42,688	204,674	△87,083	74,903	△2,769	72,133
セグメント資産	3,437,123	2,934,882	484,010	6,856,016	△1,166,127	5,689,889
その他の項目						
減価償却費	47,856	65,777	13,598	127,232	—	127,232
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	54,547	44,684	46,244	145,476	—	145,476

(注) 1. 調整額は、主にセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 【関連情報】

報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度（自平成27年9月1日 至平成28年8月31日）

（単位：千円）

	日本	中国	タイ	合計
減損損失	237,732	—	—	237,732

当連結会計年度（自平成28年9月1日 至平成29年8月31日）

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成27年9月1日 至 平成28年8月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年9月1日 至 平成29年8月31日)
1株当たり純資産額	1,244円74銭	1,312円89銭
1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額(△)	△89円70銭	18円25銭

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。なお、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成27年9月1日 至 平成28年8月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年9月1日 至 平成29年8月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額又は親会社株主に帰属する当期純損失金額(△)(千円)	△304,080	58,921
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失金額(△)(千円)	△304,080	58,921
期中平均株式数(千株)	3,389	3,227

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 役員の変動

本日、別途開示のとおり下記役員の退任が内定しました。

取締役会長 杉浦 求

退任予定日 平成29年11月28日